



生物学  
准教授  
すずき ひろし  
**鈴木 浩 司**  
(1970生)  
博士(理学)  
(京都大学・平11)

■経 歴

帯広畜産大学畜産学部畜産環境学科卒(平4.3) / 帯広畜産大学大学院畜産学研究科畜産環境学専攻修士課程修了(平6.3) / 京都大学大学院理学研究科植物学専攻修士課程修了(平8.3) / 京都大学大学院理学研究科生物学専攻博士後期課程修了(平11.3) / 日本学術振興会特別研究員 DC2(平9.4~11.3) / 日本学術振興会特別研究員 PD(平11.4~14.3) / (株)JT生命誌研究館奨励研究員(平14.4~15.1) / 京都大学大学院理学研究科助手(平15.2~19.3) / 京都大学大学院理学研究科助教(平19.4~29.3) / 富山県立大学工学部准教授(平29.4~)

**担当科目** 生物学Ⅰ・Ⅱ / 生物学 / 生物学演習 / 生物学実験 / 教養ゼミⅠ・Ⅱ / 富山と日本海(分担)

**専門分野** 植物学 / 植物系統分類学

モクレン科植物の分子系統学的研究と花香成分の進化(学位論文)

Molecular phylogeny of the Magnoliaceae: the biogeography of tropical and temperate disjunctions. *Am. J. Bot.* (2001)

Molecular phylogenetic analyses of figs and fig-pollinating wasps in the Ryukyu and Bonin (Ogasawara) islands, Japan. *Genes Genet. Syst.* (2010)

**論文・報告** Molecular phylogenetic analyses of Tofieldiaceae (Alismatales): family circumscription and intergeneric relationships. *J. Plant Res.* (2011)

Floral scent emission and new scent volatiles from *Acorus* (Acoraceae). *Biochem. Syst. Ecol.* (2012)

対馬の照葉樹林に生育するツシマノダケ(セリ科)の過去の分布記録と現状. *分類* (2013)

A newly discovered decaploid species, *Angelica minamitanii*, in *Angelica* (Apiaceae). *Acta Phytotax. Geobot.* (2014)

対馬に生育する対馬固有種および国内希少植物種の過去の分布記録と現状. *日本植物園協会誌* (2015)

**著 書** 花の自然史(美しさの進化学)(北大図書刊行会1999)(分担) / 新しい植物分類学Ⅰ(講談社2012)(分担) / 日本の野生植物 第5巻(平凡社2017)(分担)

**所属学会** 日本生態学会(平7~) / 日本植物分類学会(平10~) / 日本植物学会(平10~) / 富山県生物学会(平29~)

**学会委員等** 日本植物分類学会庶務幹事(平21~22) / 日本植物分類学会NL担当委員(平23~24) / 日本植物分類学会和文誌編集長(平25~30)

**学外活動** NPO法人立山自然保護ネットワーク理事(令1~)

■現在の研究課題

1. 被子植物の系統分類学的研究  
モクレン科やセリ科など様々な植物を対象にDNA解析を中心とした系統分類学や植物地理学的研究を行っている。
2. 植物の種多様性の研究  
被子植物の多様性がどのように生じたのか、その生活史を明らかにすることで、被子植物の種多様性について研究を行っている。
3. 絶滅の危機にある植物の保全  
日本固有種や希少種の現状を把握し、絶滅回避に向けて保全対策を行っている。

■共同研究の希望テーマ

被子植物 / 分子系統 / 分類学 / 植物地理 / 生物多様性 / 花の匂い / 種分化 / 絶滅危惧種 / 希少種 / 保全